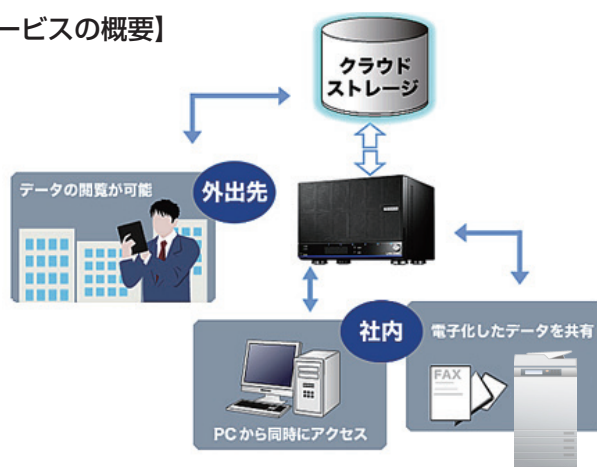


アイ・オー・データ機器とキヤノンマーケティングジャパンが協業
 クラウドストレージサービスで連携を強化

株式会社アイ・オー・データ機器(本社：石川県金沢市、代表取締役社長：細野 昭雄、以下、アイ・オー・データ)とキヤノンマーケティングジャパン株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：坂田 正弘、以下、キヤノン MJ)は、クラウドストレージサービスの分野で協業します。アイ・オー・データの法人向けネットワーク接続ハードディスク「LAN DISK Hシリーズ」とキヤノン MJの中小オフィス向け IT 支援サービスのクラウドストレージ「HOME-BOX²」を連携させ、お客さまのワークスタイルの変革と業務の効率化を支援します。

【クラウドストレージサービスの概要】



アイ・オー・データの「LAN DISK Hシリーズ」は中小企業向けのネットワーク接続ハードディスク(以下、NAS)で、ファイル共有やデータバックアップに利用されています。最大50台のパソコン^{*1}から同時にアクセスでき、リアルタイム性と冗長性に優れています。

一方、キヤノン MJの中小オフィス向け IT 支援サービス“HOME”は、セキュリティアプライアンス「HOME-UNIT」とグループウェアサービス「HOME-PORTAL」、クラウドストレージ「HOME-BOX²」、リモートヘルプデスク「HOME-CC」で構成されています。「HOME-BOX²」はキヤノンのオフィス用複合機「imageRUNNER ADVANCE」と連携が可能で、スキャンした紙文書や受信したファクス文書などを電子化しクラウド上に安全に格納できます。

アイ・オー・データはこのほどキヤノン MJの技術支援を受け、アイ・オー・データのNAS(「LAN DISK Hシリーズ」とキヤノン MJのクラウドストレージ「HOME-BOX²」を自動で同期するサービスをアイ・オー・データのNASユーザー向けに無償で提供します。「LAN DISK Hシリーズ」の共有フォルダに保存されたデータがクラウド上にある「HOME-BOX²」に最大10GBまで自動格納されます。これにより、外出先からスマートデバイスなどで最新のデータを閲覧・編集することが可能になり、お客さまのワークスタイルの変革と業務の効率化を支援します。また、この自動バックアップの仕組みにより社内ネットワークの外にデータを退避できるため、BCP(事業継続計画)対策にも有効です。

本協業により、アイ・オー・データはキヤノン MJの広範な販売網を活用し、2016年3月までに「LAN DISK Hシリーズ」を3,000台販売することを目標としています。一方、キヤノン MJはアイ・オー・データのNASユーザー向けに“HOME”を拡販し、中小企業向けに IT ソリューション事業を拡大していきます。

*1 Windows の場合

● 報道関係者のお問い合わせ先：

株式会社アイ・オー・データ機器 事業戦略部 販売促進課 納富(のうとみ)・宮尾 076 - 260 - 3625
 キヤノンマーケティングジャパン株式会社 広報部広報第一グループ 03 - 6719 - 9093(直通)

● 一般の方のお問い合わせ先：

株式会社アイ・オー・データ機器 インフォメーションデスク 0120 - 777 - 618
 キヤノンマーケティングジャパン株式会社 ドキュメントマネジメント企画部 03 - 6719 - 9527(直通)

■ 「LAN DISK H シリーズ」について

「LAN DISK H シリーズ」は、WD 社の NAS 用ハードディスク「WD Red」を搭載し、ハードディスク故障時のデータ損失リスクを大幅に低減する仮想ファイルシステム「拡張ボリューム」を採用した、ハードディスクを含む3年保証を実現したビジネス NAS です。

ハードディスクを2台搭載した「HDL2-H シリーズ」と6台搭載した「HDL6-H シリーズ」の2ラインアップを用意しています。

◆ 「HDL2-H シリーズ」の詳細：

<http://www.iodata.jp/product/nas/general/hdl2-h/>



◆ 「HDL6-H シリーズ」の詳細：

<http://www.iodata.jp/product/nas/general/hdl6-h/>



■ 「HOME-BOX²」について

クラウドストレージ「HOME-BOX²」は、データをクラウド上に簡単・安全に格納でき、外出先でもスマートデバイスなどからデータを閲覧・編集できます。パソコン、スマートデバイスからのブラウザ/WebDAV 等を用い多様な接続が可能です。また、版管理やインデックス、ゲスト共有機能などの豊富な文書管理機能も利用できます。



○ WebDAV

「HOME-BOX²」は Web ブラウザからの接続に加えて、WebDAV での接続にも対応します。パソコンの共有フォルダとして見えますので、クラウドということを意識せずどなたでも簡単にご利用いただけます。

○ 版管理

登録ファイルの版を管理し、過去のバージョンに戻すことができます。(版指定：最大100世代 / 日数指定：最大100日)

※ファイルに版管理を設定した場合、指定した世代分のデータ保持のため、ディスク容量を消費しますのでご注意ください。

○ インデックス

登録データの検索性向上のため HOME-BOX² 全体で共通のインデックスを設定することができます。登録するインデックス数に制限はありません。

○ スマートフォン対応

スマートフォンからの利用に特化したインターフェースがあります。

◆ 「HOME type-S」の詳細：

<http://cweb.canon.jp/solution/home/lineup/cloudstorage/>

* 「HOME type-S」は「HOME -BOX²」を用いたクラウドストレージサービスの名称です